

新型コロナウイルス感染症患者の発生および患者の死亡について

本日、大阪府において、新型コロナウイルス感染症の感染が以下のとおり確認されましたので、お知らせします。

【報道機関の皆様へ】

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

1 前日確認された新規陽性者の状況（前日24時まで）※1

陽性者数	新規陽性者数 ※2 ※3		陽性者累計数
		うち、陽性者登録センター集計分 ※4	
	3,090	429	2,108,060

※1.前日0時から24時までの新規陽性者数を確認

※2.令和4年9月12日付 厚生労働省事務連絡「With コロナの新たな段階への移行に向けた全数届出の見直しについて」により、医療機関で新型コロナウイルス感染症と診断、もしくは陽性者登録センターで登録された者の総数を計上。（令和4年9月27日より運用開始）

※3.大阪府内の検疫所での陽性者は新規陽性者数に含まない。（前日確認された府内検疫所の新規陽性者数は4名）

※4.自己検査で陽性判明し登録された方

※5.前日陽性者登録センターへ登録された数は2,067名（医療機関等で判明した方を含む）

		年代													
全体	うち、陽性者登録センター集計分	0歳	1～4歳	5～9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65～69歳	70代	80代	90歳以上	不明
		21	131	253	534	416	403	449	457	113	49	149	96	18	1
0	3	14	78	71	81	91	75	16	0	0	0	0	0		

2 検査件数及び陽性率（前日24時まで）

	検査件数
総数	19,919 件
PCR	11,515 件
抗原検査	9,403 件

陽性率（1週間）
14.3 %

（参考：陽性率（本日）
13.4 %

※1.PCRと抗原検査は、重複して実施している人がいるため、合計値は総数に一致しない。

※2.陽性率（本日）の算出方法は以下のとおり。

分子：前日0時から24時までに把握した医療機関から報告のあった陽性者数

分母：前日0時から24時までに把握した医療機関から報告のあった検体採取をした人数（前々日に検体採取をした人数）

※3.陽性率（1週間）の算出方法は以下のとおり。

分子：上記※2で把握した直近1週間の陽性者数

分母：上記※2で把握した直近1週間で検体採取をした人数

※4.自己検査で陽性判明し陽性者登録センターに登録された方は、検査件数に含まない。

3 患者の状況（前日24時まで）

本日の判明数	重症	死亡	死亡（累計）
	6	9	6,479

療養の状況	入院	うち重症	宿泊療養	自宅療養（参考値）
	912	25	707	19,718

※自宅療養者数は参考値。療養期間の考え方に基づき、「本日から7日前までの陽性者数－（本日時点の入院者数+本日時点の宿泊療養者数）」で算出。

4 死亡・重症の状況（前日24時まで）

死亡						
	年代	性別	死亡日	基礎疾患	新型コロナ関連死亡	自宅・宿泊死亡
1	80	女	9月8日			
2	80	女	9月28日		○	
3	80	男	9月30日	○	○	
4	65～69歳	男	10月2日	○	○	
5	80	男	10月2日	○	○	
6	80	女	10月2日	○	○	
7	70	男	10月3日	○	○	
8	60～64歳	男	10月4日	○	○	
9	80	女	10月4日	○	○	

重症			
	年代	性別	基礎疾患
1	80	男	○
2	70	男	○
3	80	男	○
4	70	男	○
5	50	男	○
6	70	男	○

※内、死亡日が2週間以上前の人数は、1名。

※1番目の方は、生前に検体を採取し、死後に陽性が判明したものです。

【別紙】 1 週間のクラスター等の発生状況

(毎週水曜日に公表)

(直近 1 週間は、9月26日(月)～ 10月2日(日)を集計)

分 類	第 7 波 施設数 累計		第 7 波 陽性者数 累計	
	直近 1 週 ※1		直近 1 週 ※2	
令和4年6月25日から9月25日までの 第7波重点化対象外クラスター ※3	-	295	-	4,069
医療機関関連	10	327	118	7,858
高齢者施設関連	33	1,507	326	24,349
障がい者施設関連	3	196	17	2,651
合計	46	2,030	461	34,858

※1 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の件数。

※2 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の陽性者数。

(過去に公表済み施設の陽性者数の変動は、この欄の人数には含まれない。このため、前週公表分の累計人数に、今週の「直近 1 週」人数を加算しても、今週の累計人数とは必ずしも一致しない)

※3 内訳には飲食・イベント等関連、大学・学校関連・児童施設関連、その他を含む。

※ 令和4年10月5日公表分より、クラスター重点化対象施設のみを集計、公表している。

【別紙】 行政検査・抗原キット定期検査・自費検査・無料検査・若年輕症者無料検査センターの1週間の検査件数等
(毎週水曜日に公表)

<対象期間：9月26日（月）～10月2日（日）>

■ 行政検査（抗原キット定期検査を除く）

対象期間に公表した行政検査件数	対象期間の新規陽性者数	陽性率
113,720 件	17,106 名	15.0 %

■ 行政検査（抗原キット定期検査）

高齢者施設等（入所系・居住系）の従事者等に対する抗原キット定期検査で実施された対象期間中の検査件数

抗原キット定期検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
209,587 件	247 名	0.12 %

■ 自費検査

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）
において有料で実施した対象期間中の検査件数

自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
2,598 件	108 名	4.2 %

■ 無料検査

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された対象期間中の検査件数

	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
VTP等 ^{※2}	0 件	0 名	0.0 %
一般検査 ^{※3}	62,978 件	1,381 名	2.2 %
合計	62,978 件	1,381 名	2.2 %

■ 若年輕症者無料検査センター（9月27日をもって事業終了のため、次回の週報から項目がなくなります。）

若年輕症者無料検査センターで実施された対象期間中の検査件数

若年輕症者無料検査件数	陽性者数 ^{※4}	陽性率
1,296 件	276 名	21.3 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、
陽性判明数は参考値としています。

※2 ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業（事業終了のため、次回の週報から項目がなくなります。）

※3 感染拡大傾向時の一般検査事業

※4 府外に発生届が提出されている府民も含まれます。

(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、若年輕症者無料検査センターのいずれで陽性となったかは
区別ができません。)

【別紙】大阪府内におけるオミクロン株の亜系統の検出について

(毎週水曜日に公表)

○ゲノム解析結果

系統名	結果判明日			累計
	9/12~9/18	9/19~9/25	9/26~10/2	
BA.2.12.1系統	7	1	3	74
BA.2.75系統	8	0	6	35
BA.4系統	4	6	5	132
BA.5系統	1,762	1,325	1,775	10,936
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	0	0	0	16

※オミクロン株の亜系統の特徴につきましては、以下のホームページからご確認ください。

国立感染症研究所ホームページ

「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第20報）」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/11469-sars-cov-2-20.html>

別紙 施設クラスターにおける施設数、陽性者及び施設内での死亡者の状況

(毎週水曜日に公表)

	第7波	第6波	第5波	第4波	第3波	合計
	(6/25~9/28)	(12/17~6/24)	(6/21~12/16)	(3/1~6/20)	(10/10~2/28)	
施設数	1,667	1,002	78	128	137	3,012
(うち、死亡のあった施設数)	53	57	2	11	5	128
陽性者数	26,287	16,279	819	1,919	2,509	47,813
死亡者数	61	94	2	40	12	209
(うち、9/22~9/28の死亡者数)	2	0	0	0	—	2

※施設は高齢者施設関連、障がい者施設関連を含む

※施設数、陽性者数は「6 クラスター等の発生状況」公表ベース、

死亡者数は「4 死亡・重症の状況（前日24時まで）」公表ベース

※死亡者はコロナ関連死（調査中含む）のみ

※第1波、第2波については死亡場所の統計を取っていないため計上できない。

※1週間については、木～水曜日分を計上

※死亡者数には、死亡公表後クラスターとなった事例も含む